

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和4年4月15日

事業所名	プロスペール	保護者等数(児童数)					回収数	割合
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	80%	10%	10%	10%	何名利用しているのかわからない	今後事業所の情報を伝えできるようになります。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	90%	10%			実際のスタッフ配置や活動の様子がわかるといいSTがいるといい	お子様の言葉は、一番気になるところです。保護者の方々のご意向に沿えるよう努力してまいります。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	80%			20%		お子様の成長や動き、活動の状況に合わせて、部屋の環境構成をしてまいります。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100%					コロナ感染が一番危惧されていますが、普段からの徹底した衛生管理をこれからも取り組んでまいります。	
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	100%					目まぐるしいお子様の成長に伴う課題や良いところ。保護者の方々のご希望を十分に配慮した活動ができるよう計画を作ってまいります。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100%					お子様への支援は、活動を通して成長を促すことができる内容を選択しております。また、保護者の方々からは家庭内の状況を踏まえた助言も定期的に伺っております。地域支援では、お子様が通われている保育園や学校の関係者との情報共有を通じて早急な課題には、連携して取り組んでおります。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100%					今後も保護者の方の希望やお気持ちを汲み取り、お子様自身が選択して楽しめるように活動の中で、一人一人を観ていきます。	
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	60%	20%		20%		繰り返し定着させる生活習慣の課題について、取り組む気持ちに持つていける声掛けをしております。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	80%	20%				現在、コロナ禍のため活動する機会はありません。	
保護者への説明会	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%					今後も保護者の方々に十分にご理解いただけるよう説明をしてまいります。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	100%					今後も保護者の方の希望やお気持ちを汲み取り、お子様自身が選択して楽しめるように活動の中で、一人一人を観ていきます。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアメント・トレーニング*4等)が行われているか	60%	40%				まだ取り組みはしておりませんが、今後家族支援としてプログラムを考えています。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100%					事業所内相談や連絡帳でのやり取り、緊急時は電話対応等にご協力頂きありがとうございます。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100%					保護者の方々のご協力で、お忙しい中ご懇意を頂き支援が行えております。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		20%	40%	40%	今の状況では難しい	コロナ禍のため直接的に連携を持つ機会がありませんが、保護者の方々のご希望を聞きながらほかの方法での取り組みを模索します。	

	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	80%			20%	相談の電話に丁寧に対応てくれる	事態が起こった時に、迅速な対応を心掛けております。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%					困りごとや相談が持ち上がった時に、その内容によって面談や電話、連絡係等での対応を行っております。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	60%	20%	20%		更新した時、教えてほしい	ホームページでの発信が不定期なため保護者の方々への連絡ができていません。今後、お伝えできるように工夫していきます。
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	100%					スタッフ間の情報共有による周知をしております。
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。		80%		20%		保護者の方々への周知・説明ができてませんでした。ホームページ等による周知、説明ができるようにしてまいります。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		40%		60%		定期的な避難訓練を行っておりましたが、保護者の方々への発信ができませんでした。今後、ホームページ等での発信、お知らせができるようにしてまいります。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	100%				楽しかったと話す	楽しみに通って頂いていることをこれからも継続できるように、取り組みます。
	23 事業所の支援に満足しているか	100%				満足している	保護者の方々のご期待に沿えるよう、これからも努力してまいります。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。